

1 次の（ ）に入る言葉を、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。  
朝から雨がふっている。（ ）（ ）、風も出てきた。

- 1 それとも      2 それでは      3 それに      4 あるいは

答え

2 次の――部の言葉は、何を指していますか。あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

人には、それぞれの考え方ががある。自分の意見をおし通していやがられるのはそのためだ。だからといって、人の意見に従ってばかりではつまらない。おたがいの考えを大切にすべきだ。それさえできれば、わたしたちはおたがいを認め合って話し合うことができるはずである。

- 1 人には、それぞれの考え方ががあること  
2 自分の意見をおし通すこと  
3 人の意見に従うこと  
4 おたがいの考えを大切にすること

答え

3 漢字辞典で次の漢字を調べようと思ひますが、読み方も部首も分かりません。効率よく調べるための方法として、もっともふさわしいものをあとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。



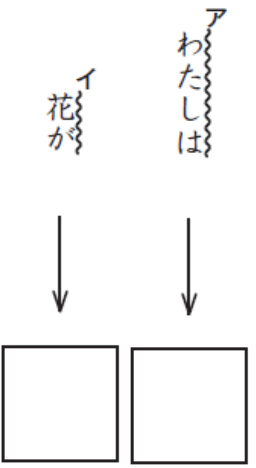
- 1 部首さくいんのページを見て、「寿」の漢字を探す。  
2 初めのページから、順にめくって「寿」の漢字を探す。  
3 音訓さくいんのページを見て、「ア・あ」から順に「寿」の漢字を探す。  
4 総画さくいんのページを見て、七画の漢字の中から「寿」の漢字を探す。

答え

4 長い文を読むときには、次の例のように、主語と述語との関係に注意すると意味が分かりやすくなります。  
――の中の文で、主語を示す~~~~部ア・イの述語に当たるものを、――部1から4までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。

(例) みんなが植えた木は、どんどん育った。  
(主語) (述語)

ア わたしは、アサガオの青い 花が次から次へと さいいて、やがて黒い色をした。  
イ たくさんの種が できるまでの様子を毎日 観察した。



5 次の松本さんがお世話になった花屋の人に出す、お礼の手紙の下書きの一部です。清書をするとき、この下書きのどの言葉を、どのように書き直せばよいですか。その説明としてふさわしいものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、番号を書きましよう。

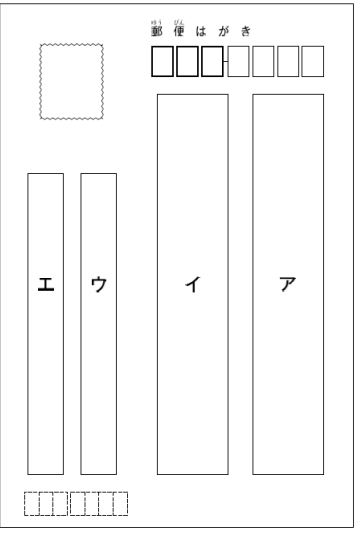
【松本さんの下書きの一部】

先日は、花のなえの植えかえについて、いろいろなお話をしてくださって、本当にありがとうございました。とても 勉強になりました。植えかえたあとの水やりの仕方などに気を付けないと、根がしっかりはらないことが あるということについてよく 分かりました。(下書きが続く)

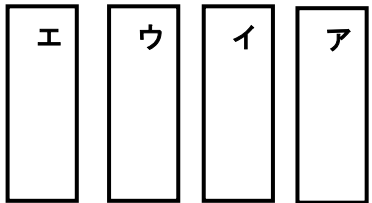
- 1 ――部アは、大げさな言葉づかいになっているので、「ありがとう」としたほうがよい。  
2 ――部イは、ていねいな表現になっていないので、「勉強になりました」としたほうがよい。  
3 ――部ウは、相手に対して失礼な表現になっているので、「あります」としたほうがよい。  
4 ――部エは、自分の考えを明確に言い切っていないので、「分かった」としたほうがよい。

答え

6 小林さんは、転校していった友だちにはがきを書くことにしました。はがきの表に名前や住所を書きます。次のア・イ・ウ・エの中に入るふさわしいものを、下の1から4までの中からそれぞれ一つ選んで、番号を書きましよう。



- 1 自分の名前  
2 相手の名前  
3 自分の住所  
4 相手の住所



7 次の1と2の言葉を、例のように、ローマ字でていねいに書きましょう。また、3のローマ字の読みをひらがなで書きましょう。

(例) [ いぬ ]

↓  
inu

1 [ くすり ]

↓  
\_\_\_\_\_

2 [ たべもの ]

↓  
\_\_\_\_\_

3

happa

↓  
[ \_\_\_\_\_ ]

8

高木さんの学級では、自分になりたい職業についてそれぞれ調べました。次に示すのは、高木さんがケーキ屋さんインタビューをしたときのメモの一部です。高木さんは、分かりやすいメモにするためのくふうをしました。どのようなくふうをしているかを説明したものととして、ふさわしいものを次の1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

〈高木さんのメモ〉

- ケーキ屋さんになろうとしたきっかけ
  - ・ケーキを作っている様子にあこがれたから。
  - ・人を喜ばせたい。
- ケーキ屋さんになるために
  - ・おかし作りを教えてくれる学校に通った。
- ケーキを作る喜び
  - ・思いえがいた味になったとき。
  - ・デザインどおりに作れたとき。
  - ・「おいしい」と言ってもらえたとき。
- 苦労していること
  - ・新しいケーキを考え出すこと。

- 1 自分がケーキ屋さんになりたい思いを中心に書いている。
- 2 下調べしたことと聞いたことを合わせて書いている。
- 3 話してくれた要点をできるだけ短く書いている。
- 4 話してくれたことに対する意見や感想を書いている。
- 5 内容が分かるように見出しを付けて書いている。

答え  
と

9

小野さんの学校では、五年生になると登山に行きます。六年生の小野さんは、去年の登山の経験を五年生に話すために、次のアからエのカードを用意しました。小野さんは、実際にはどのようなように組み立てて話したのでしょうか。

〔小野さんが実際に話した内容〕

実際に話した内容に合

〔用意したカード〕

ア	イ	ウ	エ
質問を受ける	登山前の体づくり	登山の楽しさ	服そうや準備

さわやかな五月、山に登ると風がとても気持ちよかったです。歩いてみると、美しい花やめずらしいチョウに出会い、みんな喜んでいました。山のちよう上まで登り着いたあとに食べたお弁当は、とてもおいしかったです。  
わたしたちは、登山に向けて、一か月前から毎日運動場を走りました。みなさんも、取り組んでみてはどうでしょうか。  
登山のときは、虫にさされたり、木の枝だけがをしたりしないように、長そでの服と長ズボンで参加するとよいと思います。ぼうしやタオルもわすれないでください。みなさん、分からないことがあれば、何でも聞いてください。

答え  
↓  
↓  
↓

10

児童会の代表委員の石橋さんたちは、運動会について伝えたいことを、昨年の反省をもとに【メモ】に取ったあと、児童会だよりに書きました。【児童会だよりの一部】の②アの中に入るふさわしい内容を、①の書き方と同じように書きましょう。

【メモ】

【児童会だよりの一部】

〈運動会について伝えたいこと〉  
 ↳ 昨年の反省から  
 ◆ 運動会の前に体調をくずした人がいた。  
 ↳ 健康に気をつける。  
 ◆ 開会式の集合時こくにおくれた人がいた。  
 ↳ 早めに行動する。

児童会だより	第2号	四月二十七日発行
<b>もうすぐ運動会！</b>		
全校のみなさんが楽しみにしている運動会が近づいてきました。昨年の反省を生かして、次のことに注意しましょう。 ① 運動会の前に体調をくずさないように、健康に気をつけること。 ② _____ア_____、 早めに行動すること。		

答え

11

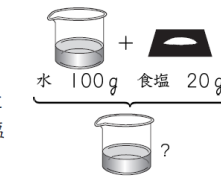
南田さんは、水に溶かした食塩の重さについて実験をし、報告文を書きました。報告文の **ア**・**イ**・**ウ** の中に小見出しを書きます。小見出しとしてもっともふさわしいものを下の **1** から **3** までのの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

【実験報告文の一部】

(1) 調べたこと  
水に溶かした食塩の重さはどうなるかを調べた。

(2) **ア**

① 水 100 g をはかりとる。  
② 食塩 20 g をはかりとる。  
③ 食塩 20 g を水 100 g に入れてとがし、できた食塩水の重さをはかる。



(3) **イ**

食塩は、水にとけると重さがなくなってしまうので、食塩水全体の重さは、100 g になるのではないかと考えた。

(4) **ウ**

とがす前の重さ	とがした後の重さ
水 100 g	食塩水全体の重さ 120 g
食塩 20 g	
全体の重さ 120 g	

食塩を水にとがす前の全体の重さと、食塩を水にとがした後の食塩水全体の重さは、どちらも 120 g だった。

(5) 考えたこと  
食塩は、水にとけてもその重さはなくならないと考えた。

- ア** 1 目的 2 注意 3 方法
- イ** 1 準備 2 予想 3 条件
- ウ** 1 評価 2 結果 3 想像

12

次は、『たったひとりの伝説』という物語のはじめで、「おじいちゃん」に届いた外国語の手紙を見せられた「ぼく」について書かれた場面の一部です。 **ア**・**イ**・**ウ** の中に入る人物を、本文中の言葉を使ってそれぞれ書きましょう。

「読まなくても、見るだけでいい」  
おじいちゃんに言われ、ぼくは三枚の紙をひとつお見した。そして、「やっぱり何を書いてあるか、わかんないよ」と言っていて、すぐに紙をおじいちゃんに返した。

もしもそのとき、部屋に母さんがいたら、とんでもないことになっていただろう。

**ア** はこれくらいのことでも、顔をまっ青にして **イ** にあやまるか、さもなければまっ赤になって、こんなふうになって **ウ** をしかる。

「なんですか、その態度は。おじいさまに、『やはり、わかりません』と言いなさいなさい！」  
でも、母さんはそこにはいなかった。

**ア**

**イ**

**ウ**

(齊藤洋「たったひとりの伝説」による。)

13

次は、今村さんの家に配られたお店のちらしです。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

スーパーマーケット★まちかど★  
営業時間 午前8時～午後8時

**お客様感謝セール**  
5月12日(土)・13日(日)の2日間!!

おにぎり 110円が <b>80円</b>	サンドイッチ <b>半額</b>	ショートケーキ <b>20%引き</b>
クリームパン 150円が <b>98円</b>	いちご1パック (お一人様1パック限り) 30%引き <b>294円</b>	コロケ 1個70円が 2個で <b>100円</b>

(消費税込み)

セール期間中(12日・13日とも)  
食パンを100名様にプレゼント

みなさん、おいで

- 1 今村さんは、このお店のちらしの内容を友達に説明しようと思えます。その説明としてふさわしいものを次の **1** から **4** までのの中から一つ選び、その番号を書きましょう。
- 2 このお店は、夜九時に行っても買えることができる。
- 3 サンドイッチは、ふだんの一つ分の金額で二つ買うことができる。
- 4 セール期間中、お客様全員が必ず食パンをもらうことができる。
- お客様感謝セールは、毎週土曜日と日曜日に行われる。

答え

二 ちらしの中にある「みなさん、おいで」という表現は、店長の立場でお客様に対して使う表現としてふさわしくありません。ふさわしい表現にするために、「みなさん」の書き出しに続けて、一文で書き直しましょう。

みなさん、

